

2023年度 札幌支部高等学校サッカー春季大会 開 催 要 項

- 1 主 旨 日本サッカーの将来を担うユース(18歳以下)年代のサッカー技術の向上と、健全な心身の育成を図ることを目的とし、高体連加盟チームが参加できる大会として本大会を実施する。
- 2 名 称 2023年度 札幌支部高等学校サッカー春季大会
- 3 主 催 一般社団法人 札幌地区サッカー協会、千歳地区サッカー協会、北海道高等学校体育連盟札幌支部
- 4 主 管 一般社団法人 札幌地区サッカー協会 第2種委員会、千歳地区サッカー協会 第2種委員会、北海道高等学校体育連盟札幌支部サッカー専門部
- 5 期 日 2023年4月29日(土)・30日(日)・5月3日(水) 予選ラウンド
2023年5月4日(木) 決勝トーナメント
- 6 会 場 参加校グラウンド
別に提出される「会場希望調査票」により、監督主将会議において抽選によって決定する。
- 7 参加資格 (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。ただし、休学中、留学中の生徒を除く。
(2) 選手は、北海道高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒で、本競技専門部に登録し、本競技実施要項により大会参加の資格を得た者に限る。
(3) 2023年度(公財)日本サッカー協会に登録を完了したものとする。
(4) 「高体連主催大会参加者災害補償制度」に加入または加入の意志のある者。
(5) 年齢は、平成16(2004)年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での競技出場は1回限りとする(「出場」とは、登録やエントリーではなく、出場回数を指す)。
大会参加資格を満たし、日程等が重ならない場合は複数競技への参加を認める。
(6) チーム編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成および男女混成は認めない。
(7) 部員不足によりチームを編成できない学校については、別に定める申し合わせ事項により、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
(8) 統廃合の対象となる学校については、統廃合完了前の2年間に限り当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
(9) ア 転校後6か月未満(春季大会日計算)の者は参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。ただし、一家転住等によりやむを得ない場合は、支部長の許可があればこの限りではない。
イ 転校の有無にかかわらず、他の連盟から高体連加盟チームに移籍する場合は上記アに準ずるものとする。ただし、この規定(9)イの適用は当該年度内に限るものとする。
(10) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。
(11) 参加資格の特例
ア 上記(1)、(2)に定める生徒以外で、本競技実施要項により、大会参加資格を満たした生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
イ 上記(5)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技会3回限りとする。

〔大会参加資格の別途定める規定〕

- 1 学校教育法第72条、第115条、第124条および第134条の学校に在籍し、北海道高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。

2 以下の条件を具備すること。

(1) 大会参加資格を認める条件

- ア 北海道高等学校体育連盟の目的を理解し、それを尊重すること。
- イ 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校、各種学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、広域通信制連携校の生徒による混成は認めない。
- ウ 各学校にあっては、本大会への出場条件が満たされていること。
- エ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。

(2) 大会参加に際し、守るべき条件

- ア 全道高校体育大会参加生徒の指導基準及び全道高校体育大会参加者心得を遵守し、競技種目別大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
- イ 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
- ウ 大会開催に要する経費については、応分を負担すること。

8 チーム編成

- (1) チーム編成は、引率責任者1名・監督1名・マネージャー(2名)及び選手(70名以内)とする。
- (2) 外国人留学生のエントリー数は、4名以内とする。そのうち、試合に出場することができるのは2名以内とする。(※サッカー競技においては、外国人留学生のエントリーを認めない)

9 競技規則

- (1) 2023年度(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。
- (2) 試合開始前に、選手と9名以内の交代要員の氏名を主審に通告しておき、その交代要員のうち、9名まで主審の許可を得て交代することができる。
- (3) 本大会は、(公財)日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
- (4) 本大会において退場を命じられた競技者は、大会を問わず次の公式試合1試合に出場できず、それ以降の処置については、本大会規律委員会で決定する。
- (5) 本大会において2回の累積警告を受けた競技者は、次の1試合の出場資格を失う。
- (6) ユニフォームは(公財)日本サッカー協会制定の「ユニフォーム規程」に従うものとする。
 - ア 各登録選手の番号については、選手固有の番号である必要はない。
 - イ ユニフォームへの広告表示については、(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。ただし、(公財)全国高等学校体育連盟加盟チームは、連盟規程により、チーム役員も含めユニフォームなどの衣類に広告表示することは認めない。

10 競技方法

【グループ編成および組み合わせ】

- (1) 予選ラウンドのグループおよび決勝トーナメントの組み合わせについては、監督主将会議において抽選により決定する。
- (2) 予選ラウンドの対戦順等については、会場ごとに抽選または協議によって決定する。
- (3) 予選ラウンドは、参加チームを16グループに分け、1グループあたり4または3チームの編成とする。

【予選ラウンド】

- (1) リーグ戦方式(1回戦総当たり)によって、決勝トーナメント進出チームを決定する。
- (2) 試合時間は70分(ハーフタイムのインターバルは5分)とする。
- (3) 順位の決定は次の順序で行い、各グループの第1位が決勝トーナメントに進出する。
 - ①総勝ち点[勝ち3点、引き分け1点、負け0点]
 - ②得失点差
 - ③総得点数
 - ④当該チーム同士の対戦成績
 - ⑤抽選

【決勝トーナメント】

- (1) 決勝トーナメント進出16チームを4つのゾーンに分け、各ゾーンにおいてトーナメント方式によって各ゾーンの最上位1チーム、計4チームを決定する。
- (2) 試合時間は70分(ハーフタイムのインターバルは5分)とし、勝敗が決しない場合はペナルティマークからのキックにより、次回に進出するチームを決定する。

【審判割り当て】

- (1) 予選ラウンドについては、監督主将会議終了後、会場ごと「審判割当表」に基づいて決定する。
- (2) 決勝トーナメントについては、「審判割当表」に基づいて決定された4名が担当する。
- 11 引率責任者および監督 引率責任者は当該校の教員で、監督は校長の認めた教職員とする。ただし、監督については種目の特殊性を考慮し、申し出により別途協議する。なお、引率責任者と監督が同一の場合は教員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）も可とする。
- 12 参加申込 (1) 「参加申込書」を4月7日(金)16:00までに本大会事務局にメールにて送信すること。
(2) 押印済みの「参加申込書」を4月11日(火)の監督主将会議前の受付時に提出すること。
(3) 選手の追加登録については、各所属地区協会から示されている指示に従うこと。
- 13 参加料 13,000円とする（監督主将会議の際に持参すること）。
- 14 表彰等 (1) 決勝トーナメントにおける各ゾーン第1位のチームに賞状を授与する。
(2) 上記(1)のチームは、本年度「第76回札幌支部高等学校サッカー選手権大会」においてシードする。
- 15 諸会議 (1) 専門委員・ 2023年4月11日(火)13:00～
第2種委員
合同会議
(2) 監督主将会議 2023年4月11日(火)18:30～（受付18:00～）
(3) 会場 札幌市産業振興センター 産業振興棟2階 セミナールームA
(札幌市白石区東札幌5条1丁目1番1号)
- 16 その他 (1) 「参加申込書」等については、下記の(一社)札幌地区サッカー協会のホームページよりダウンロードすること。
(2) 大会運営は、第2種委員会申し合わせ事項および競技運営上の注意事項に従って行う。
(3) 「高円宮杯JFA U-18サッカープリンスリーグ2023北海道」出場チームは、本大会への参加を免除し、「第76回札幌支部高等学校サッカー選手権大会」においてシードする。
(4) 「高円宮杯JFA U-18サッカー2023北海道 ブロックリーグ札幌」1部リーグ所属チームおよび「高円宮杯JFA U-18サッカー2022北海道 ブロックリーグ道央」1部リーグのうち千歳地区登録チームの最上位のチームを本大会でシードする。
(5) 大会参加前に、スポーツ障害保険等の加入手続きを済ませること。
(6) 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は、専門委員・第2種委員において協議の上、対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
(7) 本競技会は大会期間を通じて各チームに感染対策担当者を設置する。選手・チーム役員・審判員・大会運営等関係者・引率保護者・観客など会場にいる全ての者は、感染対策担当者の判断・指示等に従わなければならない。また、試合前に、各チームの感染対策担当者と会場責任者とでミーティングを実施する。

連絡先 〒004-0007 札幌市厚別区厚別町下野幌38番地
(大会事務局) 北星学園大学附属高等学校
担当 松浦 洋生
TEL 011-897-2881 FAX 011-897-0360
E-mail sapporo_fa_2nd_spring@yahoo.co.jp